

漆に触れる。漆をもっと知る。
漆が大好きになる2日間。

南部鉄器
ホームスパン
展示コーナー



鉄器にも
漆が使われて
います



I W A T E TRADITIONAL CRAFTS *Year* 2020

入場無料 作品はお買い求め
いただけます

Meets



滴生舎
安比塗漆器工房
うるみ芸
エキチカの漆市
丸三漆器

2020年
10月31日(土) -
11月1日(日)
10:00 - 16:00

会 場 / 岩手銀行赤レンガ館

盛岡市中ノ橋通1-2-20 TEL.019-622-1236

漆 DAYS いわて

新型コロナウイルス対策
のため、フロア内の人数
を制限させていただく場
合がございます



主催 / 岩手県・manordaいわて株式会社
協力 / 株式会社岩手銀行、NTT東日本



岩手から漆文化と漆の魅力を発信

2020年10月31日(土) - 11月1日(日)

10:00 - 16:00 入場無料

岩手銀行赤レンガ館 1F

岩手県盛岡市中ノ橋通 1-2-20 tel.019-622-1236

数量限定
漆ガチャ
ちいさな漆器を
ガチャカップセルに
閉じ込めました!
(有料)



滴生舎 (二戸市浄法寺町)

うるしの産地である二戸市浄法寺町で、浄法寺漆を使った器の製造、販売をする工房兼店舗。2018年4月にリニューアルした店内からは、工房の作業の様子も見ることができます。貴重な浄法寺漆をふんだんに使い、何度も塗り重ねて作られています。店内には、滴生舎オリジナル商品の他、個人作家の商品も並んでおり、それぞれの個性ある漆器をご覧いただけます。大小さまざまな椀、皿、フリーカップ、重箱や弁当箱等、幅広い漆器を購入できます。



エキチカの漆市 (盛岡市)

2017年12月、漆塗りの技術を持った有志が、盛岡駅の地下で小さな漆器のマーケットを開催しました。それが「エキチカの漆市」のスタートです。現在約15人の協賛作家が、新しい発想で漆を使った製品を日々製作しています。今回は漆器から釣具まで、2021年発売予定の新作を展示いたします。「石川工房」「稲垣元洋」「漆エキノシル」「漆エナイキ」「寺嶋剛弘」の製品を中心に、釣具や紙と漆の組み合わせ製品など、新しい漆の応用をご紹介します。



安比塗漆器工房 (八幡平市)

藩政期から安比川流域に伝わる「荒沢漆器」は、「安比塗」として再興。安代町に創設された塗師育成の場・八幡平市安代漆工技術研究センターの修了生が、安比塗を制作・販売できる施設として設立されたのが「安比塗漆器工房」です。シンプルで飽きのこないデザインが「安比塗」の特徴の一つ。自社精製の漆を塗り重ね、食卓の永遠の定番になれるよう、長く使っても飽きのこない形を追求して生まれたものばかり。暮らしのなかで愛用できる丈夫さ、使い込むことで表面が磨かれ少しずつ変化していく風合いも魅力です。



丸三漆器 (一関市大東町)

初代・青柳清之助は12歳から衣川・増沢にて漆塗りを習得。1904年、19歳の時に御膳を木地から製造する『丸三漆器工場』を創業。以来、手から手へ秀衡塗の伝統を受け継ぎ、現在で5代目です。木地、下地、塗り、加飾と全てを社内で担う生産体制を持っています。「秀衡塗」の伝統を受け継ぐ一方、新たな技法や商品開発に取り組み、ガラスに漆絵を施した「Hidehira」、ふだん使いに特化した「FUDAN」などを開発。2018年にはトヨタ自動車の「LEXUS 匠プロジェクト」に参加しています。



うるみ芸 (盛岡市)

初代・勝又吉郎氏は当時浄法寺塗の一大産地だった荒沢漆器(八幡平市荒沢地区)の技術を元に、加飾や変わり塗の研究を重ねました。1953年に盛岡で時雨工房を設立、のちに「株式会社うるみ芸」と社名変更。盛岡で3代に渡って浄法寺塗を製作する唯一の工房です。2代目の吉治氏は浄法寺塗第1号の伝統工芸士に認定され、「現代の名工」「瑞宝単光章」を受章。2017年には現代表の次女・藤村真紀氏が伝統工芸士に認定されています。工房独自の色と風合いで、汁椀・重箱・盆など蒔地技法にこだわり、堅牢に仕上げます。修理も可能で一生物として使うことができます。

ライブ配信



manorda いわて
YouTube チャンネル

10月31日(土) 10:30 - 11:30
ミルシル漆! うるしびとに聞く

県内各地から出展する5事業者の作品、その特徴や産業にまつわるお話、おすすめの商品などについて、インタビューする模様をライブ配信します。ご自宅で、岩手の漆についてを知る機会!ぜひ、ご覧ください。

11月1日(日)は会場内にて
漆掻きや漆器制作風景の動画を上映します。

新型コロナウイルス対策について

新型コロナウイルス対策のため、以下のご来場ルールを厳守頂きますようお願い致します。

1 マスクの着用

ご来場の際には、常時マスクの着用をお願いいたします。マスクをされていないお客様はご入場できません。

2 来場時の除菌のご協力

ご来場の際は入り口に設置している消毒液をご利用いただき、手指等の除菌対応にご協力をお願い致します。

3 来場時の体調について [次の症状があるお客様はご来場をお控えください。体温を確認させていただく予定です。]

- 37.5℃以上の発熱がある方、または発熱が続いている方
- 風邪の症状(発熱、咳、くしゃみ、喉の痛みなど)がある方
- 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方
- 身近に新型コロナウイルス感染症の患者や濃厚接触者がいる方
- 政府が入国制限措置を設けている国・地域から日本へ入国後、14日間経過していない方
- その他、体調に不安がある方

4 「もしサボ岩手」への登録

会場入口にて、岩手県新型コロナ対策 LINE アカウント「もしサボ岩手」のQRコードを発行いたします。もしもの際には注意喚起等のお知らせを行うサービスです。

※感染状況により変更となる場合がございます

2階にて同時開催

IWATE ADC
EXHIBITION
2020

岩手のアート
ディレクション

展

iwateadc.net